

入場無料
予約不要

「悪いけど 日本人じゃないね」 と言われて

～半分日本人で、半分別の人のアイデンティティって？～

第二次大戦中のブラジルに生まれ、日本にわたって半世紀。日系二世のブラジル人講師が、自らの生き立ちや日本人との交流を通してぶつかったカルチャーショックのエピソードを、笑いを交えて語ります。また、日系人、残留孤児など多様なバックグラウンドを持つ人々のアイデンティティや、日本における多文化共生についても考えます。

日時

1月25日(土)
14:30～16:00

会場

JICA横浜 1階 会議室1

講師

日向 ノエミア氏 (異文化エッセイスト)



サンパウロ大学仏文学科修士課程修了。24歳で初来日、東京都立大学(現・首都大学東京)で学ぶ。後に日本人男性と結婚し、早稲田大学などで非常勤講師としてポルトガル語及びブラジル文学を教える。現在は講演会講師やエッセイストとして活躍中。著書に『ことばを越えて ブラジル人と日本人のカルチャーショックの一面(世論時報社,1995)のほか、『悪いけど日本人じゃないの』(東京: 柏書房、2013年)、ポルトガル語-日本語辞書も多数執筆。